

とおかまち

Public Relations

市報



2018
2/10

平成30年 2月10日号

No.309

水上のオリンピックが
雪上を駆ける!



1月16日(火): 吉田クロスカントリー競技場
新潟県中学校スキー大会の前走を行った、2016リオデジャネイロ
オリンピックカヌー競技銅メダリストの羽根田卓也選手
(関連記事 6 ページ)

主な内容

- ピックアップニュース
- 2 「大地の芸術祭」の里
越後妻有2018冬SNOWART
- 4 第69回 十日町雪まつり情報
- 連載コーナー①
- 地元サポーター通信
- 5 キラメキワークス
- 6 タウントピックス
- 8 お知らせ・ガイド
- 連載コーナー②
- 14 熱中・夢中／おらほのたから
- 16 ジュニア芸術祭

「森の学校」キョロロ 「美人林ものがたりー里山の美しきブナの森の秘密ー」

- ▼会期＝開催中～7月1日(日)※火曜休館
- ▼時間＝午前9時～午後5時（最終入館午後4時30分）
- ▼¥500円、小・中・高生300円

息を飲む美しさと称されるブナ林「美人林」。なぜ里山のブナ林は美しいのか、ブナと人の物語からひもときます。



まつだい郷土資料館 ものがたりをつむぐー雪にひらかれるみちー

- ▼会期＝開催中～3月11日(日)※水曜休館
- ▼時間＝午前9時～午後5時（最終入館午後4時30分）
- ▼¥300円、小・中学生150円

2015年の大地の芸術祭で好評だった田中望の作品を再構成して公開します。地域の昔話の読み聞かせと、囲炉裏端で折り紙体験を行います。



奴奈川キャンパス 冬の奴奈川キャンパス初公開！

- ▼会期＝2月24日(土)、25日(日)、3月3日(土)、4日(日)、10日(土)、11日(日)
- ▼時間＝午前10時～午後4時
- ▼¥800円、小・中学生400円
- ▼作家＝鞍掛純一＋日本大学芸術学部彫刻コース有志、藤井芳則、前山忠、堀川紀夫、松代山ぞり隊

地元の年配者の顔写真をパネルにした「いい顔になったれ！」、雪原に白竹を差し込んだ「雪の視界2018」、大型のメガネ型オブジェを雪原に展示する「メガネ・プロジェクト (Glasses Project)」などの個性的な作品が、広大な雪原に並びます。越後まつだい里山食堂も奴奈川キャンパスで営業し、この時期だけの「チーズフォンデュ・ビュッフェ」がたん能できます。事前予約で、ほくほく線まつだい駅からの送迎も行います。(予約☎761-7767)



藤井芳則
「いい顔になったれ！」



前山忠
「雪の視界 2018」



堀川紀夫
「メガネ・プロジェクト (Glasses Project)」



松代山ぞり隊「第7回山ぞりまつり」
(3月3日(土)・4日(日)のみ)



越後まつだい里山食堂
チーズフォンデュ・ビュッフェ

そのほか詳細は大地の芸術祭公式ホームページ (<http://www.echigo-tsumari.jp>) をご覧ください

「越後妻有2018冬」 SNOWART共通チケット



雪花火を含む、すべてのプログラムが体験できるお得な共通チケットを販売します。日帰り入浴やレストラン、ショップの割引特典付きです。

- ▼販売場所＝市総合観光案内所・キナーレ・各ミュージアムショップ・オンラインショップ ほか
- ▼¥2,000円、小・中学生1,000円（小学生未満無料）
- ▼有効期間＝2月24日(土)～3月11日(日)
※共通チケット提示で期間中各施設が1回鑑賞できます（キナーレ除く）

あてま高原リゾート ベルナティオ 越後妻有 雪花火／Gift for Frozen Village 2018

- 日 3月3日(土)
- ・屋台エリア：正午～午後8時
- ・Gift for Frozen Village 2018（光の花畑）：午後4時～8時
- ・越後妻有 雪花火：午後7時～数分間
- 会 あてま高原リゾートベルナティオ
- ※会場へは無料シャトルバスを運行します。自家用車で来場はできません（乗車場所：十日町駅西口・十日町市役所ほか）
- ¥1,500円、小・中学生500円



詳細は
市報2月25日号で
お知らせします

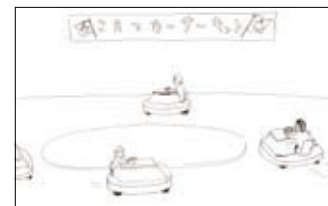
越後妻有里山現代美術館【キナーレ】 「雪あそび博覧会」

- ▼会期＝開催中～3月11日(日)※水曜休館
- ▼時間＝午前10時～午後5時（最終入館、しなのがわバルラストオーダー午後4時30分）
- ▼¥800円、小・中学生400円※共通チケット提示で何度でも無料
- ▼参加作家＝西堀隆史 with Wit Pimkanchanapong、深澤孝史、開発好明、鞍掛純一、team asoview × OKAHON

昨年好評だった「雪板」や、こたつと車が合体した「こたつカーサーキット」、真っ赤なシートが雪原に現れる「赤と白」、プロジェクションマッピングが人の動きに合わせて動く「デジタル雪合戦」など、体験型のアートがたくさんあります！しなのがわバルでは「冬の野良しごと御膳」で鍋料理をお楽しみください。



Photo by Ayumi Yanagi
鞍掛純一「雪板」
※奴奈川キャンパスでも体験できます



深澤孝史
「こたつカーサーキット」



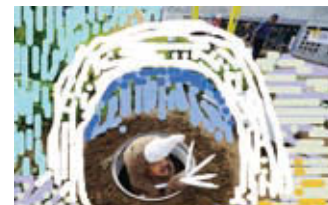
西堀隆史 with wit Pimkanchanapong
「赤と白」



team asoview × OKAHON
「デジタル雪合戦」



しなのがわバル
冬の野良しごと御膳



開発好明「かまくらdeモグラTV」
(3月3日(土)・4日(日)のみ午前10時～午後4時)

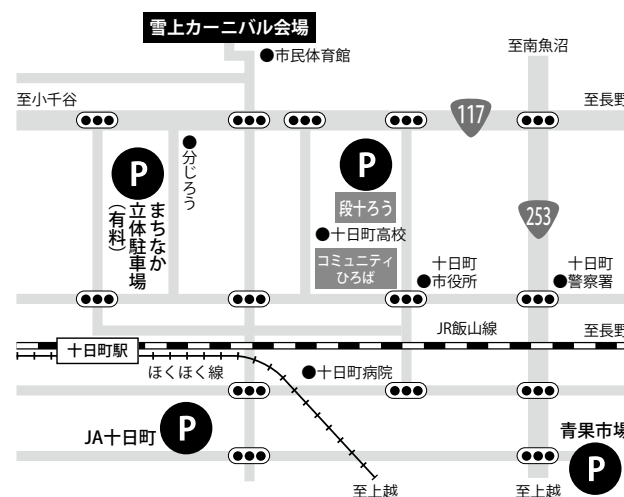
「大地の芸術祭」の里
越後妻有2018冬 SNOWART
2月24日(土)～3月11日(日)
世界有数の豪雪地・越後妻有の魅力や、アートの力で掘り起こします。スノーリゾートとは一味違う「SNOWART」の世界をお楽しみください。

問合せⅡ
【雪花火】
観光交流課芸術祭企画係
☎757-2637
【その他のプログラム】
「大地の芸術祭の里」総合案内所
☎761-7767

第69回 十日町雪まつり情報

駐車場の利用と「段十ろう」での関連イベントについて

●●●●●問合せ：十日町雪まつり実行委員会事務局（観光交流課内）☎757-3100



【駐車場利用に関する留意事項】

- 越後妻有文化ホール・十日町市中央公民館「段十ろう」の駐車場を開放します。まちなか立体駐車場（有料）もご利用ください。
- 千歳町・寿町・川原町などの市道は駐車場として開放しません。
- JA十日町の臨時駐車場からは無料シャトルバスを運行します。青果市場にも2月17日(土)のみ臨時駐車場を設けますが、シャトルバスの運行はありません。

越後妻有文化ホール・十日町市中央公民館「段十ろう」で開催されるイベント

▶ 郷土芸能と民謡の祭典

日 2月17日(土)午前10時30分～

内 市内の伝統芸能がたん能できます

▶ 十日町きもの女王コンテスト2018本選会

日 2月18日(日)午後1時～

内 次代のきもの女王3人が決まります。市民吹奏楽団のアトラクションもお楽しみに

他 有料観覧席の事前予約受付中です。詳しくは「雪まつりガイドブック」13ページをご覧ください



服部 裕樹さん（田沢本村・32歳）

市内出身。県外の大学で学んだあと長岡市で介護福祉の経験を積み、当法人へ就職。入社2年目で、生活相談員として勤務。

若者×若者
キラメキワーカーズ

■問合せ
産業政策課
☎757-3139



佐藤 靖子さん（下町・31歳）

市内出身。長岡市の専門学校を卒業し、就職。入社10年目で、介護職員として入所介護を担当。

服部さん—私の仕事は、介護の現場とお客さまの架け橋となる立場です。窓口的な役割ですので責任も重大ですが、思いが伝わり、お客さまやご家族から信頼を得られたとき、何よりうれしく感じます。

経験が確かなステップアップを生む

服部さん—私も祖父母と一緒に暮らし、可愛がってもらったことが、この仕事を志したきっかけです。現在生活相談員として、当施設への入所・利用をお考えのお客さまの相談業務を担当しています。

佐藤さん—核家族が進んでいると言われていますが、私の家では祖父母も一緒に暮らしています。いつもそばにいてくれた祖父母。そんなことから、高齢者の役に立ちたいと思い、この仕事を選びました。

祖父母との生活や思い出が今を導いた

大切さを改めて実感しています。

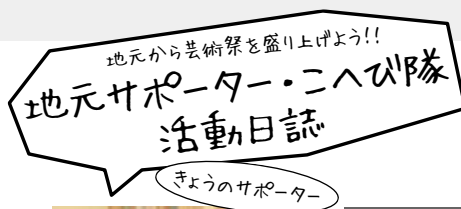
いつも笑顔でいられる施設を目指して

佐藤さん—当施設はお客さまが日常生活を過ごすところです。ですので、季節を感じながら、楽しく、快適な生活を送ることができるよう、環境づくりを心がけています。

服部さん—お客さまはもちろん、ご家族の皆さまからも信頼していただける相談員を目指します。また、どんな相談にも対応できるよう、努力をしています。

協力企業

- ・高齢者福祉事業
- ・従業員104人
- ・十日町市川治4525
- ・☎761-7333
- ・「㊟まやかな気配り、㊟さしい笑顔、㊟ごころ込めたおつき合い」を大切に、地域の皆さまのよりどころとなる施設を目指しています。

■社会福祉法人苗場福祉会
特別養護老人ホーム
まほろばの里川治

地元サポーター

小林まりなさん
(津池・26歳)



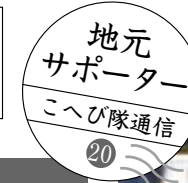
JISAPO



Facebookあります



こへび隊



今年の活動の振り返りと、芸術祭 冬の企画展についての説明を聞きました



土産土法の、見た目からおいしい料理の数々です



2018年の芸術祭も、みんなで力を合わせてがんばっていきましょい

■問合せ＝観光交流課芸術祭企画係 ☎757-2637



伝統の技術を学び、小学校生活を締めくくる

1月17日(木)：旧孟地小学校

松代地域の伊沢地区に伝わる「伊沢和紙」づくり。今年もこの伝統工芸に、地元松代小学校6年生児童27人が挑戦しました。地元の人たちの指導のもと、児童は以前から原料のコウゾの刈り取りや皮むきなど、繊維になるまでの根気のいる作業を進めてきており、この日紙漉きを行いました。

完成した和紙は世界に一つだけの卒業証書となり、卒業式で渡されます。小学校生活を締めくくる貴重な経験に、児童たちは感慨深い表情を見せていました。

地域一丸となった交通安全対策が実を結ぶ

1月1日(祝)：川西地域

この日、川西地域では交通死亡事故ゼロ2,000日を達成しました。これは、交通安全に携わる人たちの長きに渡る努力、そして地域の皆さんの心がけて達成されたものです。これからも地域一丸となって、交通事故のないまちを目指します。

また1月19日(金)にはこれまでの活動・貢献が評価され、(公財)十日町地区交通安全協会川西女性部が「交通安全優良団体」として全日本交通安全協会



表彰を受けた女性部の皆さん

長表彰を受賞しました。死亡事故ゼロの記録とあわせて、地域の安全・安心に弾みがつくうれしいニュースとなりました。

とおかまちに学ぶ高齢化対策

1月26日(金)～27日(土)：市内

ミャンマーとマレーシアの医師12人が来訪し、母国の医療発展などに役立てるため、市内で行われている介護予防教室などを視察しました。これは当市とさまざまな面で協力体制にある、新潟大学が受け入れたことにより実現したもので、文部科学省が進める、科学技術を通じた国際交流事業「さくらサイエンスプラン」としての取り組みでもあります。中山間地域の高齢化対策が貴重な事例になるという大学の考えで、当市にも視察に訪れました。

新潟大学スタッフとともに来訪した一行は、26日は下条地区で介護予防教室「上新田いきいきサロン」を、27日はひだまりプールで水中運動教室を見学しました。各教室では和やかに参加者と一緒に運動などを体験し、また真剣な表情でインストラクターの説明を聞く様子から、有意義な2日間となったようです。

冬の風物詩は国技館にも劣らない熱気

1月28日(日)：まつだいふるさと会館



「金斜堀博」関の土俵入り

松代地域の冬の風物詩「松代大相撲」が開催されました。この行事は、大相撲初場所の幕内の取組み結果を予想し、的中した数を競うもので、最多得点を記録した人が横綱となります。地域の会社や団体など8つの部屋から204人が参加して、国技館にも劣らない熱い取組みが繰り広げられました。

148点満点で89点を獲得し、東の横綱となった親町部屋の「金斜堀博^{きんしゃほりひろし}」関は、「なかなか高得点が出せませんでしたが、今日横綱になることができ、感無量です」と喜びを語りました。



介護予防運動を体験



水中運動教室を見学

料理を通じて世界を知ろう

1月16日(火)：段十ろう

国際文化交流をテーマとした調理教室「Cook With Me!」が開催され、大人から子どもまで、多世代の市民15人が参加しました。この教室は市内に勤務するCIR（国際交流員）やALT（外国語指導助手）が講師を務め、それぞれ出身国の料理を参加者と一緒に作り、国際文化交流を進めるために企画されたもの。第1回目となったこの日は、企画発案者であるCIRのジョエル・リムさん（23歳）が講師を務め、母国アメリカの



クック ウィズ ミー
家庭料理「Chicken Noodle Soup」
スープ
「Snickerdoodle Cookies」
スニッカードゥードル クッキー

「Chicken Noodle Soup」と「Snickerdoodle Cookies」を作りました。参加した渋谷雅裕さん（58歳・寿町2）は、「国際交流はもちろん、参加した若い世代の皆さんとの世代間交流も図ることができました。料理もおいしくでき、とても楽しかったです」と話してくれました。

このあとも2月はカナダ料理、3月はクロアチア料理をテーマに講師を迎え、開催される予定です。

水上のオリンピックが雪上を駆ける

1月13日(土)～17日(水)：吉田クロスカントリー競技場



羽根田選手の前走

2016リオデジャネイロオリンピックカヌー競技スラローム男子C-1種目で銅メダルを獲得した羽根田卓也選手（ミキハウス所属）。昨年に引き続き、市内でクロスカントリースキースキーのトレーニングキャンプを行いました。

以前からトレーニングの一環で、クロスカントリースキースキーに取り組む羽根田選手。15日には市役所を訪れ、「吉田クロスカントリー競技場は素晴らしいコースです。これからも使用させていただいて、トレーニング成果を2020年東京オリンピックにつなげたいです」と関口市長へ近況報告を行いました。また、16日には同会場で開催されていた「新潟県中学校スキー大会」での前走も務め、オリンピックメダリストの滑りに会場は沸いていました。



市役所訪問の様子

「小中一貫教育小規模校全国サミット」に参加

平成29年11月18日(土)：奈良県田原市

小中一貫校まつのやま学園は、今後の学校運営のヒントを探るため、「小中一貫教育小規模校全国サミット」に学園長と教職員4人で参加しました。このサミットには、小中一貫教育を実践している、またこれから実践しようとしている全校児童生徒100人前後の小規模校の教職員ほか、地域の人など約350人が参加。取り組みの成果が発表され、小規模校が抱える課題などについて意見交換が行われました。

参加した教員は、「小中一貫教育は、目指す教育の目的達成の手段であることを改めて感じました。育てたい子ども像を共有し、小中学校の教員が教育観を相互理解しながら、専門性を生かした授業改善をしていきたいです」と気持ちを新たにしていました。



●募集期間〓2月9日(金)～3月9日(金)※必着

●資料の閲覧場所〓市民生活課・各支所市民課・各公民館・市ホームページ

●意見の提出方法〓持参・郵送・FAX・電子メール (t-shimin@city.tokanachi.lg.jp) のいずれかで、〒948-8501 十日町市千歳町3丁目3番地市民生活課へ(☎757-3735、F752-6924)

3月3日(土)越後妻有 雪花火 光の花畑一般サポーター大募集

日／内 〓 2月26日(月)～3月2日(金)／雪踏み・道付け／2月19日(月)、3月3日(土)／光の種植え／2月26日(月)※活動開始日は前後するときあり

●活動時間〓午前9時～午後5時30分ころまで

会 あてま高原リゾートベルナティオ

他 定員になり次第締切。持ち物・移動手段など詳細は申し込み後に連絡あり

申・問 申込書(大地の芸術祭の里・市ホームページから

第30回 雪原カーニバルなかさと

問雪原カーニバルなかさと実行委員会事務局 (☎763-2511・F763-2044)

30回を記念して、長年交流のある沖縄県久米島町の皆さんと中里芸能協会によるステージなど、楽しいイベントが盛りだくさん。夜は参加者一人ひとりが思いを込め、グレンデいっぱいにかンドルが点灯されます。

日 3月10日(土)午前11時～午後8時 (予定)

会 なかさと清津スキー場

●イベントプログラム＝

午前11時～ 第1部ステージ：田沢小・ヒップホップダンスグループの出演
あったかサロンでカップ作り (午後1時まで)

午前11時30分～ 食ののれん街オープン (午後8時まで)

午後3時～ スノーキャンドル設置

午後6時～ スノーキャンドル・ひと坪雪あかり作品点灯

午後6時30分～ 第2部ステージ：登武那覇太鼓 (沖縄県久米島町) & 中里芸能協会創作演舞

午後7時50分～ 第30回メモリー花火&たいまつ滑降



ひと坪雪あかりコンテスト出場チーム募集

チーム対抗で、一坪を雪とキャンドルで飾ります (要事前申込)。

●時間＝集合午後1時 (制作時間4時間半)

定 先着10組 (1組5人以内)

●表彰＝最優秀賞に賞金30,000円ほか

ㄥ 2月23日(金)

雪上ドッジビー大会出場チーム募集

年齢制限なしで誰でも参加できる雪上ドッジビーで、交流を深めませんか (要事前申込)。

●時間＝午後1時30分～※集合午後0時30分

定 先着12組 (1組10人) ※小・中学生のみのチームは大人の監督を1人置くこと

¥ 1チーム2,000円

ㄥ 2月23日(金)

要予約

十日町駅西口発無料シャトルバスについて (予定)

往路	出発時間	午後4時20分、午後5時10分
	停車場所	市役所前、川治、伊達バス停、水沢公民館入口
復路	出発時間	午後8時25分から順次
	停車場所	往路と同じ
定 員		各40人

公式ホームページ、フェイスブックも開設しています。こちらでも随時情報を発信していますので、ぜひご覧ください。

ホームページ
QRコード



フェイスブック
QRコード



映画を通して夫婦の生き方を考えませんか。鑑賞後はお茶とお菓子を楽しみながら、日頃考えていることを話し合う場を設けます。

日 2月24日(土)午後1時30分～4時30分

会 十日町シネマパラダイス

¥ 千円※鑑賞・茶菓子代

定 80人程度※定員になり次第締切

●チケット取り扱い〓十日町シネマパラダイス・十日町女男ネットワーク会員

問 原田 (☎090-4542-2846)

男女共同参画補助事業
「八重子のハミング」
映画鑑賞会

催し・講座



平成29年度情報館主催
画像編集コース

日 3月1日～29日までの毎週

(休)午後7時～9時※全5回
対 ワードで画像を使ったことがある人

¥ 5千円

定 先着18人※5人以下は中止のときあり

申・問 電話やFAXで郵便番号・住所・氏名・電話番号を西本町2情報館へ(☎750-5100、F750-5103)

ささやま工房
火焰型土器チョコ作り

土器破片の型で本物そっくりのチョコレートを作りませんか。

日 3月4日(日)午前10時～正午

会 笹山縄文館

¥ 200円

定 15人

他 チョコが固まるまで土器の拓本取り体験をします

ㄥ 2月25日(日)

申・問 住所・氏名・電話番号を博物館へ(☎757-531)

まちなか元気応援助成金
「子どものための
春まち「ンサート」

乳児から入場できる、市民音楽団体の無料コンサートです。

日 3月4日(日)午後1時30分～

※開場午後1時～

会 越後妻有文化ホール「段十ろう」

問 丸山 (☎090-2548-0507)

初心者向けボランティア
入門講座

ボランティアに参加したいけれど、何から始めてよいかわからない人など、ぜひ受講してみませんか。

日 3月6日(火)午後2時～4時

会 市民交流センター分じろう

対 ボランティアに興味のある人

定 20人

ㄥ 3月5日(月)

申・問 市ボランティアセンター (市社会福祉協議会内・☎750-5010)

大人のための英会話・
韓国語入門講座

日 3月7日から毎週(休)英会話…午後6時～7時、韓国語…午後7時30分～8時30分※全8回

会 サンクロス十日町

¥ 5千円※別途テキスト代2千円

定 先着15人

内 英会話…中学校1年生レベルの文法を中心に基礎会話・旅行会話、韓国語…ハングルの読み書き・あいさつ・自己紹介・基礎会話

申・問 国際文化交流協会・前田 (☎090-6489-2803) ※平日午前10時～午後6時

手作りみそ体験教室

農家のお母さんが手作りみそ加工を教えます。

日 3月9日(金)午後1時～3時、10日(土)午前10時～11時、11日(日)午前9時～正午※11日のみの参加も可 (家庭での作り方の講習)

会 JA十日町四季彩館えぶろん

¥ 2500円

定 先着20人

持 エプロン・三角巾・マスク

他 みそ5キログラム持ち帰り

ㄥ 2月23日(金)

申・問 農林課農業企画係 (☎757-3120)

越後妻有文化ホール
十日町市中央公民館開館記念
三清会「唄と踊りの誘い」

子どもたちも歌い、踊る無料のイベントです。

日 3月25日(日)正午※開場午前11時30分

会 越後妻有文化ホール「段十ろう」

●ゲスト〓青森県から津軽民謡唄い手・津軽三味線・津軽手踊り

問 保坂 (☎090-8002-9426)

募集



第3期十日町市国民健康保険健康診査等実施計画(素案)

パブリックコメントとして、意見を募集します。

大地の芸術祭 みどりの葉っぱづくりワークショップ

大地の芸術祭作品・酒百宏一「みどりの部屋プロジェクト」を1日限定で特別に開館し、今夏と迫った「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2018」の作品づくりを兼ねたワークショップを開催します。



- 日 2月18日(日)午前10時～午後3時
※葉っぱづくりは上記の時間中、いつでも体験できます
会 旧市営スキーハウス（関根2）
問 観光交流課芸術祭企画係（☎757-2637）

登録者には市民の要請に応じた講演や実技指導などを依

生涯学習人材バンク 「学びあい」の登録者募集

- 者は900円
● 加入保険Ⅱ雇用保険・労災保険※通勤手当あり
申 ハローワーク十日町（☎757-2407）
問 子育て支援課（☎757-3719）

● 生涯学習活動に関する特技や技術・知識などを有し、生涯学習に対して理解や熱意を持って指導できる人や団体
※指導者の身分を利用した政治活動や宗教活動、営利活動は認められません
● 登録分野Ⅱ文化芸能活動・スポーツ活動・福祉活動・農業や園芸活動・その他学

婚活イベント参加者募集

ミニイベント

ひなこん〜ゲームで楽しく桃の節句の交流会〜



トランプ・ジェンガ・オセロなどを楽しみながら、素敵な出会いを見つけませんか。

- 日 3月4日(日)午後2時30分～4時※受付午後2時15分～
対 概ね20歳～35歳の独身男女
¥ 男性・女性ともに1,000円
定 男女各4人※超えたときは抽選
☒ 2月24日(土)
会・申・問 ハピ婚サポートセンターとおかまちマリアージュ（クロステン内☎755-5517）

2

【市後援事業】新潟県「あなたの婚活」応援プロジェクト IKOTE DE の〜んびり♡リラックススイーツパーティー

- 日 3月10日(土)午後3時～5時30分
会 十日町産業文化発信館 IKOTE（本町5）
対 概ね25歳以上の独身男女
¥ 男性：2,500円・女性：1,500円
定 男女各20人※超えたときは抽選
☒ 3月3日(土)
申・問 株式会社アクセス・ネットワーク（☎0120-923-007）※ホームページ（<http://www.ec-access.com>）でも可



ホームページ
QRコード



※スイーツの写真はイメージです

魚沼テクノスクール 受講生募集

ダウンロード可）を記入して、持参・FAX・メール（t-kanko@city.tokamachi.niigata）のいずれかで、観光交流課芸術祭企画係へ（☎757-2637、F 757-2285）※メールのときは所定事項を記入して件名を「雪花火光の花畑サポーター申込み」とすること

職員募集 市放課後児童クラブ支援員（臨時職員）

- 募集人数Ⅱ若干名
● 選考方法Ⅱ書類選考・面接
任用期間Ⅱ4月1日～平成31年3月31日※更新の可能性あり
● 勤務時間Ⅱ月～（金）午後2時～6時30分、（土）学校休業日は午前7時30分～午後6時30分の間で5時間～7時間45分のシフト勤務
● 勤務地Ⅱ面接時に相談
賃金Ⅱ時給840円※保育士・教員免許などの有資格

● 科目Ⅱ建築製図科（2級建築士養成）、コンピュータ科、ワープロ科（ワード入門・応用）、表計算科（エクセル入門・応用）、経理事務科、測量科、建築科（1級技能士養成）
● 受付時間Ⅱ午前8時30分～午後5時※（土）・（祝）除く
☒ 3月28日（水）
申・問 入校申込書と証明写真1枚（建築製図科のみ）を市高等職業訓練校へ（☎752-3803）

3月21日(春分の日)
開催

市クロアチアホストタウン推進事業 日本クロアチア国交樹立25周年記念イベントのお知らせ

日本人の心に響く「クラパコンサート」

クロアチアを代表するクラパ（ア・カペラ）グループ、「カレタ」のコンサートを開催します。

- 時間＝午後2時30分～※開場午後1時50分～
¥ 1,000円（当日1,500円）、高校生以下無料（未就学児童の入場不可）※要チケット、1人3枚まで
● チケット取り扱い＝越後妻有文化ホール「段十ろう」、千手中央コミュニティセンター、中里公民館、松代・松之山温泉観光案内所
● 出演＝KLAPA “KALETA”、滋慶学園ゴスペルグループ「THE SOULMATICS with TSM Gospel Ensemble」、十日町ゴスペル「雪の華」
会・問 越後妻有文化ホール「段十ろう」（☎757-5011）



音と食の交流 「クロアチア ディナーのタベ」

ハルヴォイエ ジロイエヴィチさん（クロアチア共和国トップシェフ）のディナーを楽しむ会です。

- 時間＝午後6時30分～
会 あてま高原リゾートベルナティオ
¥ 14,000円（税込）
※クラパコンサート指定席付

● チケット取り扱い・問 越後妻有文化ホール「段十ろう」（☎757-5011）、あてま高原リゾートベルナティオ（☎758-4888）



提出できます。

また、マイナンバーカードとICカードリーダーがあれば、「e-Tax（電子申告）」をすることが出来ます。

【復興特別所得税の記載漏れに注意してください】

平成25年分から平成49年分までは、所得税とあわせて復興特別所得税の申告・納付をすることとされています。復興特別所得税の額は、各年分の基準所得税額に（原則、その年分の所得税額）に2・1パーセントを乗じて計算した金額です。

（共通）

☎十日町税務署個人課税部門（☎756-6001）

「収入保険制度」の加入には青色申告が必要ですよ

自然災害だけでなく、農作物の価格低下なども含めた農業者の収入減少をサポートする制度が平成31年から始まります。収入保険制度への加入を希望するときは、必ず青色申告を行ってください。

また、平成32年から収入保険制度への加入を希望し、これまで青色申告をしていない人は、平成30年3月15日（木）までに税務署に「青色申告承認申請書」を提出してください。

☎魚沼農業共済組合 中魚沼NOSAセンター（☎752-2264）

県商工連合会 無料法律相談

商工業者などを対象とした、弁護士による個別の法律相談会を開催します。相談は予約制で、秘密は守られます。

☎2月23日（金）午前10時～正午

会・申・☎水沢商工会（☎758-3035）

高齢者総合相談センター

高齢者やその家族が抱えるいろいろな心配ごと、悩みごとの相談に応じます。

【よろず相談】

☎毎週（月）～（金）午前9時～午後5時 ※土日祝日、年末年始を除く

【法律相談】

☎毎週（月）午後1時30分～4時 ※（月）が祝日のときは翌日（火）



市報とおかまち・市公式ホームページへ広告を掲載しませんか

☎企画政策課広報広聴係（☎757-3139）

【市報とおかまち（紙媒体）】

毎月1回以上（基本10日号）発行し、市内の約2万世帯へ配布しています。

☎1 枠16,200円（縦48ミリメートル×横84ミリメートル）※広告代理店へ支払い

☎「お知らせ・ガイド」欄の最下段に1色刷り（紙色：白、印刷色：黒）で掲載します

☎掲載号発行日の1か月前まで

☎枠を連結して2枠掲載も可

☎株式会社ホープ（広告代理店・☎092-716-1404）

【掲載にあたっての留意事項】

いずれも申込み後に内容を確認します。市で公序良俗に反すると判断したものは掲載できません。詳しくは、市広告掲載事業取扱要綱（市ホームページ「例規集」に掲載）を参照してください。

【市公式ホームページ（電子媒体）】

総アクセス数が月平均21万になるウェブサイトです。

☎月1 枠1万円（縦75ピクセル×横150ピクセル・容量40キロバイト以下）

☎サイトトップへバナー広告を掲載します。バナーは自前で作成し、jpeg・png・gif（アニメ不可）のいずれかで納品してください

☎枠の連結、広告料の日割りは不可

☎企画政策課広報広聴係（☎757-3139）

☎日時 休 休館日 会 会場 対 対象者 ☎ 料金（記載がないときは無料） 定 定員 内 内容 持 持ち物 講 講師 他 その他 ☎ 締め切り 申 申し込み 問 問い合わせ F A X

習活動

☎2月28日（水）※期限後も随時受付

☎登録申込書（各公民館に配置。市ホームページからも入手可）を各公民館に提出

☎生涯学習課（☎757-5011）

「国営林モニター」の募集

モニターの皆さんには広報紙などを送付し、アンケートの回答や、現地視察への出席などをお願いします。詳細は関東森林管理局ホームページ（<http://www.rinyanaff.go.jp/kanto/kikaku/kokuyuurimonita.html>）をご覧ください。

●募集人数 70人程度

●依頼期間 平成30年4月から2年間

☎国営林野事業に関心のある20歳以上（平成30年4月1日時点）

☎2月26日（月）

☎関東森林管理局国営林モニター担当係（企画調整課内）

☎027-210-1150

福祉・健康



認知症の人と家族の集い 茶話会

☎2月28日（水）午前10時～正午

☎市役所中里庁舎

☎お茶を飲みながら介護について話します

☎当日参加可

☎申・☎きらら会々長・坂野（☎788-0731）、十日町南地域包括支援センター（☎758-2324）

「赤十字救急法基礎講習会」

☎【夜間講習コース】

☎3月7日（水）21日（祝）午後7時～9時

☎市民交流センター分じろう

☎対15歳以上

☎¥1500円※教材代・保険料

☎定 先着10人※3人以上で実施

☎内 心肺蘇生法、AEDでの除細動・気道異物除去など

☎☎開講日の1週間前

☎申・☎同日赤十日町市地区事務局（社会福祉協議会内）☎750-5010

スポーツ



「シニアフィットサル大会」

☎3月11日（日）午前9時～

☎市総合体育館

☎対40歳以上で構成したチーム

☎定 先着8チーム

☎¥3千円※参加チーム数により変更あり

☎☎2月28日（水）

☎申・☎シニア委員会 関口（☎090-3982-5576）

くらし・相談



確定申告などに関する 税務署からのお知らせ

☎【申告書の作成は国税庁ホームページで】

☎国 税 庁 ホ ー ム ペ ー ジ

☎(<http://www.nta.go.jp>) の

☎「確定申告書等作成コーナー」は、画面の案内に従って金額

☎などを入力すれば税額などが自動計算され、申告書が作成

☎できる便利なシステムです。作成した申告書は、印刷して

市地域自立支援協議会委員募集

平成30年度以降の障がい福祉施策に市民の意見を反映できるように、委員を公募します。

☎定 3人以内

☎内 市障がい福祉施策の協議など

●応募要件＝市内に引き続き3か月以上在住する20歳以上の人で、地域福祉の推進に関心があり、年5回程度の会議に出席できる人

※当市の審議会などの委員を2つ以上兼務している人を除く。また、会議は原則平日昼間を予定

●選考方法＝書類審査

●委嘱期間＝平成30年4月1日～平成33年3月31日（3年間）

●委員謝礼＝委員会1回につき5,500円（規定により交通費の支給あり）

☎☎3月9日（金）※必着

☎申・☎所定の用紙（福祉課障がい福祉係・各支所市民課に配置。市ホームページからも入手可）に①氏名②性別③生年月日④郵便番号・住所⑤電話番号⑥職業・勤務先⑦応募の動機を明記して、持参または電子メール（t-fukushi@city.tokamachi.lg.jp）で福祉課障がい福祉係へ（☎757-3782）



おひさまのたから

— つなぎ知恵と技 —

33

野菜の原種

山口クニさん

(黒倉・74歳)

「野菜の苗はほとんど店で買ったことがない。先祖から受け継いできた種や根を、繰り返し育ててきたんだ。自然とともに生きてきた私たちには、ごく当たり前のことだよ」と言うクニさん。葉菜から果菜、根菜まで、1年を通して数多くの野菜を育てています。

野菜の花が咲けば、それは種になるから取ってはいけないという合図です。また冬の間は、野菜の種や根、種芋などを寒さから守るため芋穴などに入れて保存します。そのように

「守り・育ててきた数多くの野菜 それこそが、ここで生きてきた証」



地域おこし協力隊
横山 仁志さん

『種の継承』ということ私たちが知っているようで知りません。長い時間をかけて気候や風土に適応し、その土地に根づいた種から生まれる作物は、大量生産・大量消費のためにスーパーに並ぶそれとは似て非なるもの。今後もし、受け継いでいきたいですね。

①クニさんのお家で保存している「七タささげ」の種(豆)。色はきれいな白色。煮物にするとうやわらかくておいしい②七タささげのさやは、手のひらより大きく緑鮮やかな色をしている③乾燥させるとさやの色が茶色く変色し、割ると中には純白の種が入っている④「50年以上もの間、種を受け継ぐということは生半可な気持ちではできないですね」と横山さん

取材した人



里山で育まれた知恵や技をぜひ紹介してください。自薦他薦は問いません。申し込み・問い合わせは企画政策課広報広聴係 ☎ 757-3112 まで



認知症当事者や家族、支援者がタスキをつなぎ、ゴールを目指す全国的なイベント「^{ラン}RUN伴」を、平成27年に県内で初めて実施しました。当初、県内で140人だった参加者も、昨年は市内だけで200人を超えました。



講師として招いた県外の当事者や家族に観光案内でもおてなし。このことをきっかけに、交流人口が増えればと願っています。福祉に限らず、観光振興や地域活性化にもつながる新しいまちづくりを模索しています。



2月17日(出)に、分じろうで講演・音楽ライブ・交流を楽しむ認知症フォーラム「Stand By Me ～僕が僕であるために～」を開催します。多くの人へ参加を呼び掛けています。



フォーラムのチラシ



フォーラムの予告動画

いつまでも自分らしくいたいー認知症になっても、家族・友人・地域の支えなどで自分らしく安心して暮らせるまちを目指し、介護の仕事をするメンバーが集まり、活動が始まりました。認知症に関するイベントや当事者とふれあう「認知症カフェ」の活動を通じ、誰もができる支援を多くの人に広めていきます。

◆問合せ…岩田拓さん(☎090-6625-8065)

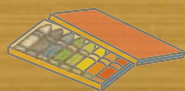
認知症フレンドシップクラブ新潟魚沼事務局

認知症でも安心して暮らせるまちづくり

介護の仕事をしている代表の岩田拓さん(本町6の1・41歳)は、要介護になる前の早期段階での支援の大切さを強く感じていました。認知症になると、特に若年性の人は本人も家族も暗くふさぎ込み、孤立しがちになって症状が進行してしまうそうです。「どんなときでも本人が希望を持ち続けられるよう、周りの人たちが支える社会にしたいというのが、メンバー共通の想いです」と、岩田さんは話します。

メンバーの皆さんは、誤解や偏見を持たず、まずは多くの人から関心を持つてほしいと考えています。支援についても難しく考えず、お酒を飲んだり、スポーツをしたり一緒に楽しむことが大切であるそうです。実際、毎月開催している「認知症カフェ」、またソフトボール大会に参加するなど一緒に活動を続けていると、当事者の皆さんの表情がどんどん明るくなっているといいます。このことから、企画するイベントは音楽やスポーツなど、参加者全員が一緒に楽しめる内容にすることを心がけています。

活動を紹介したい団体を募集しています
ひとサポ ☎761-7444



ジュニア芸術祭

橘小学校
152



きよ大な魚とぼうけん
丸山 奏さん (1年)



ぼくと魚がいっしょに、海の中のおしろにおよいでいくところです。魚のうろこやしっぽのちようをかってよくしました。



みんなで「かわりおに」をしているところです。走っているように、手や足の形をくふうしました。指の細かいところを切るのが大へんでした。



思いっきりにげるぞ〜

山口 諒真さん (2年)



動物が好きなので、うさぎを作りました。自分とうさぎの顔がやさしい感じになるようにがんばりました。紙を切るのはむずかしかったけれど、上手にできてうれしかったです。



かわいいうさぎ

星名 杏南さん (3年)



どのすしを食べよう
佐藤 青葉さん (4年)



すしのふちの曲線がたくさんあったので、ていねいに彫るようにがんばりました。すしを食べているときはお茶があるといので、お茶を入れてふんい気を出しました。



スプーンおばさんと
フォンレストキング
藤巻 小春さん (5年)



スプーンおばさんが、くまに家まで連れて行ってもらっている絵です。丘の緑色をまぜてぬったり、全体を明るい色でぬったりして、楽しそうな感じが出るように工夫しました。



F1グランプリ
五十嵐文哉さん (6年)



F1グランプリの表しように絵です。広い背景をぬるのは大変だったけど、ガラスの透明感を出すために水の量を調節してぬるなど、がんばって仕上げました。

